

Journal of the Magnetism Society of Japan の英文化について

このたび日本磁気学会誌 Journal of the Magnetism Society of Japan (以下 JMSJ)を英文化することにいたしました。2013 年度を移行期間とし、2014 年に発行する vol.38, No.1 号から完全英文化する予定です。それにともない 2013 年 6 月以降の論文は英文での投稿のみを受け付けることにします。また、2013 年度の学術講演会論文も英文になります。ご承知おきください。

日本磁気学会理事会ならびに編集・論文委員会では JMSJ の活性化について議論を重ねてきました。その結果、JMSJ を国際的に評価され、多くの人が投稿したくなる雑誌とすることが最優先であり、そのためにはインパクトファクタの取得が不可欠であるという結論に至りました。

ご存知のように、JMSJ では 2010 年に最初のインパクトファクタ取得の申請をおこなっております。しかし、引用数が少ないという理由で取得はなりませんでした。JMSJ に和文投稿が多いため海外の研究者から引用されにくく、また会員が国際的な雑誌に投稿する際に引用しづらいということが原因の一つと考えられます。そこで、国内外の研究者が読み、引用できる雑誌とすることができるよう論文を英文で一本化し、改めてインパクトファクタの取得を目指すことにしました。

学会の顔である論文誌を充実させていくことは日本磁気学会を活性化することにもつながります。論文誌の英文化は、その最初の取り組みです。これと現在実施している電子ジャーナルオープンアクセスをあわせて、我が国の優れた論文を掘り起こす学術誌としての国際的アピールを進めてまいります。会員の皆様にも積極的に論文を投稿、引用をお願いいたします。JMSJ をインパクトファクタのつく国際的な雑誌に成長させましょう。

なお、電子ジャーナルオープンアクセスの宣伝につとめるとともにレビュー論文の充実、投稿数および引用数の拡大などインパクトファクタ取得に向けては多角的に取り組むことを予定しております。いっそうのご協力をお願いいたします。

2013 年 4 月 1 日

日本磁気学会会長 松木英敏

編集委員長 鈴木良夫

論文委員長 大嶋則和

JMSJ の全面英文化に伴い、和文論文は 2013 年 6 月 30 日付の投稿をもって受付を終了させていただきます。7 月以降は、英文論文のみの受付となります。現在、和文論文の投稿を準備されておられる方は、6 月 30 日までにご投稿をお願い致します。

編集事務局